EPSON
EXCEED YOUR VISION

# DS-7500/DS-6500/DS-5500

# ユーザーズガイド

NPD4605-00 JA

# もくじ

## 各部の名称


本体 ........ 5
ランプ ........ 7
ボタン ........ 8


## 原稿のセット方法


**ADF** への原稿セット ........ 9
対応用紙 ........ 9
ADF への原稿セット方法 ........ 10
原稿台への原稿のセット方法 ........ 11
厚い原稿のセット方法 ........ 13


## 基本的なスキャン


ボタンからのスキャン ........ 15
**Document Capture Pro** を使用したスキャン（**Windows** の場合） ........ 15
**EPSON Scan** を使用したスキャン（**Mac OS X** の場合） ........ 16


## いろいろなスキャン


**SharePoint** またはクラウドサービスへのスキャン（**Windows** の場合） ........ 18
複数の文書を別のファイルにスキャン（**Windows** のみ） ........ 18
スキャン設定の割り当て ........ 19
Windows の場合 ........ 19
Mac OS X の場合 ........ 19
スキャンされた画像の調整 ........ 20


## ネットワークインターフェイスパネルの使い方


パネル部 ........ 23
ネットワークインターフェイスパネルのインストール ........ 23
クライアントコンピューターの設定（**EPSON Scan** の設定） ........ 24
ネットワーク経由でのスキャン ........ 25
Windows の場合 ........ 25
Mac OS X の場合 ........ 25
パネルからのスキャン ........ 26


## ソフトウェアのご案内


**Document Capture Pro**（**Windows** の場合） ........ 27

起動方法 ......27
ヘルプの起動方法 ......27
**スキャナードライバー「EPSON Scan」（Mac OS X の場合） ......27**
起動方法 ......27
ヘルプの起動方法 ......27
**その他のスキャンソフトウェア ......28**
Epson Event Manager（Mac OS X の場合） ......28
**ソフトウェアの確認とインストール ......28**
コンピューターにインストールされているソフトウェアの確認 ......28
**ソフトウェアのアンインストール ......29**
Windows の場合 ......29
Mac OS X の場合 ......30

## メンテナンス

**スキャナーのお手入れ ......31**
**給紙ローラーキットの交換 ......32**
**自動電源オフ ......36**
**スキャナーの輸送 ......36**
**ファームウェアの更新 ......37**

## トラブル解決

**液晶パネルのメッセージやステータスランプに表示されるトラブル ......38**
**スキャンを開始するときのトラブル ......38**
オートドキュメントフィーダー（ADF）を使用している場合 ......39
ボタンの使い方 ......39
ネットワークインターフェイスパネルの使い方 ......39
EPSON Scan ドライバー以外のスキャンソフトウェアを使うとき ......41
**給紙に関するトラブル ......41**
用紙が汚れる ......41
複数枚の用紙が給紙される ......41
ADF での原稿詰まり ......41
**スキャン時間に関するトラブル ......43**
**スキャンされた画像に関するトラブル ......44**
スキャンの品質が良くない ......44
意図した領域または方向でスキャンできない ......45
**すべての対処法を試しても解決できないトラブル ......45**

## サービスサポートのご案内

**サービスサポートのご案内 ......46**
エプソンサービスパック ......46
保守サービスのご案内 ......46
保守サービスの種類 ......47
本製品に関するお問い合わせ先 ......49

## 仕様


**システム条件 ........ 50**
- Windows ........ 50
- Mac OS X ........ 50

**スキャナー仕様 ........ 50**
- 基本仕様 ........ 51
- 本体仕様 ........ 51
- 電気仕様 ........ 52
- 環境条件 ........ 52
- インターフェイス仕様 ........ 53


## 商標について

## ご注意

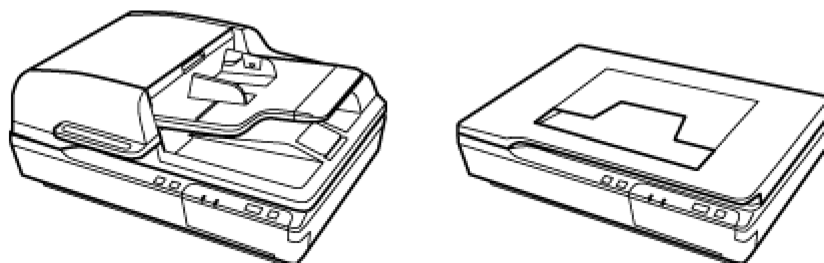

**ご注意 ........ 56**
- 本製品の不具合に起因する付随的損害 ........ 56
- 本製品の使用限定 ........ 56
- 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意 ........ 56
- 逆アセンブル、逆コンパイル等について ........ 56
- 複製が禁止されている印刷物 ........ 57
- 著作権 ........ 57
- 電源高調波 ........ 57
- 電波障害自主規制 ........ 57
- 瞬時電圧低下 ........ 57
- 消耗品の廃棄について ........ 58
- 表記について ........ 58
- 記号について ........ 58
- 掲載画面について ........ 58
- ご注意 ........ 58

# 各部の名称

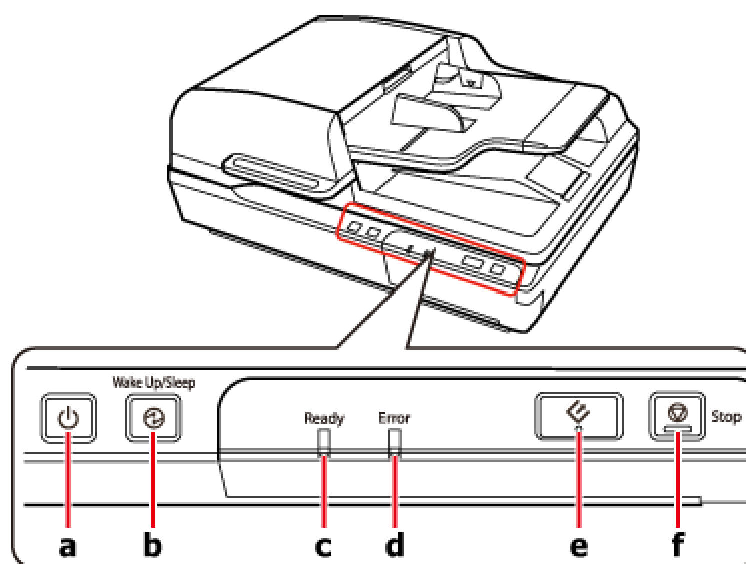
## 本体


参考

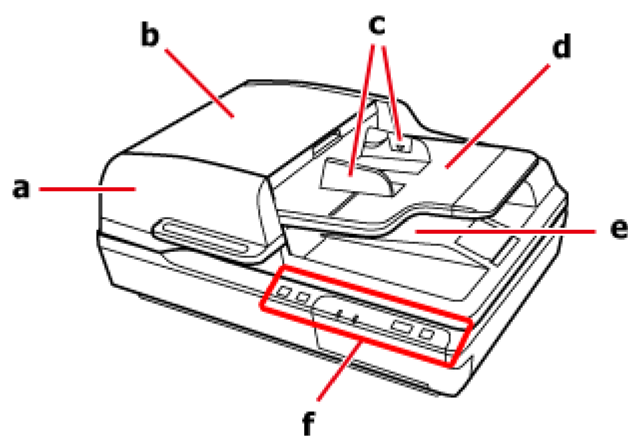
- 本ガイドでは、オートドキュメントフィーダースキャナー（左）のイラストを使用しています。



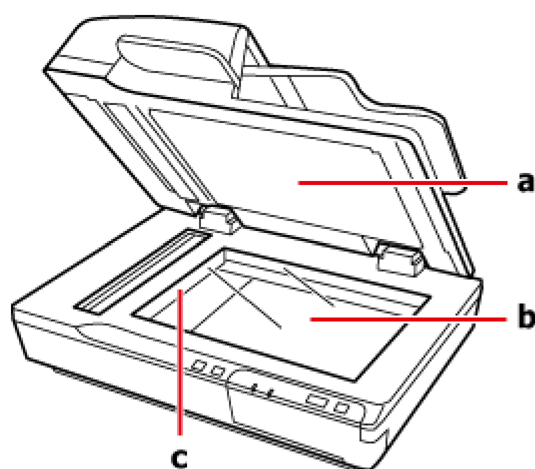
- 本製品に付属の部品を使用してください。



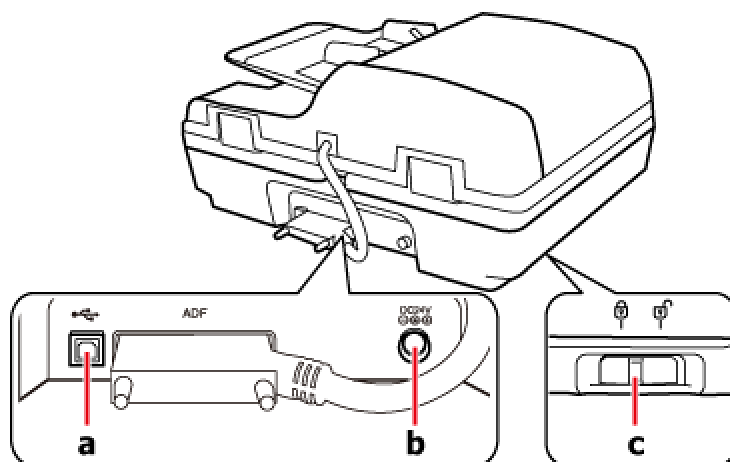

a.⏻ ボタン
b.⊕ ボタン
c.Ready ランプ
d.Error ランプ
e.◇ ボタン
f.⊗ ボタン



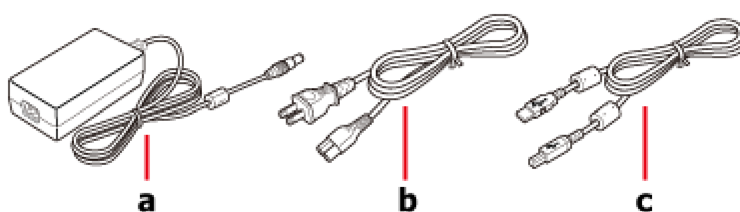

a. オートドキュメントフィーダー（ADF）
b.ADF カバー
c. エッジガイド
d.ADF 給紙トレイ
e.ADF 排紙トレイ
f. 操作パネル




a. 原稿カバー
b. 原稿台
c. キャリッジ（原稿台の中）




a.USB コネクター
b. 電源コネクター
c. 輸送用ロックレバー




a. 電源アダプター
b. 電源コード
c.USB ケーブル

# ランプ

本製品の状態をステータスランプの表示で確認できます。

| ランプ | 表示 | 状態 |
|---|---|---|
| レディー | 点灯 | スキャンする準備ができています。 |
| | 点滅 | 初期化中またはスキャン中です。 |
| レディー、エラー | 点滅 | ファームウェアの更新中。 |
| エラー | 点灯 | エラーが発生しました。<br>➡ 「液晶パネルのメッセージやステータスランプに表示されるトラブル」38 ページ |
| | 点滅 | ファームウェアリカバリーモードです。 |
| ⏻ | 点灯 | スリープモード中。【⏻】ボタンを押して、スリープモードを解除してください。 |
| （すべて） | 消灯 | 電源が入っていません。 |

# ボタン

スキャン操作用のボタンが 4 つあります。

ボタンを使う前に、必ずソフトウェアをインストールしてください。

| ボタン | 機能 |
|---|---|
| 【⏻】ボタン | 一度押すと電源が入ります。<br>もう一度押すと電源が切れます。 |
| 【⏾】ボタン | スリープモードに入ります。もう一度押すと待機状態になります。 |
| 【◇】ボタン | スキャンができます。 |
| 【⊘】ボタン | スキャンを中止します。 |

Document Capture Pro（Windows のみ）、Epson Event Manager（Mac OS X のみ）を使用してボタンのカスタマイズができます。

➡「Document Capture Pro（Windows の場合）」27 ページ

➡「Epson Event Manager（Mac OS X の場合）」28 ページ

# 原稿のセット方法

## ADF への原稿セット

ADF に原稿をセットすると、複数枚のスキャンがすばやくできます。

### 対応用紙

本製品にセットできる用紙は以下の通りです。

| 用紙サイズ名 | サイズ |
|---|---|
| A4 | 210 × 297 mm |
| レター | 215.9 × 279.4 mm |
| リーガル | 215.9 × 355.6 mm |
| B5 | 182 × 257 mm |
| A5 | 148.5 × 210 mm |
| B6 | 128 × 182 mm |
| A6（縦） | 105 × 148.5 mm |
| ハガキ（縦） | 100 × 148 mm |

| | |
|---|---|
| サイズ | 幅：100 ～ 215.9 mm<br>長さ：148 ～ 1,016 mm |
| 紙厚 | 紙厚（全サイズ）:50 g/m2 ～ 128 g/m2<br>A6 より小さいサイズ :60 g/m2 ～ 190 g/m2 |
| 用紙種類 | 普通紙、上質紙、リサイクル紙 |

以下の原稿はセットできません。

- インクが乾いていない原稿
- 破れ、しわや反り（カール）がある原稿
- ホチキスやクリップなどが付いた原稿（給紙装置が故障することがあります）
- 折れている、または複数の用紙が貼り合わされている原稿
- 穴の空いた原稿
- 綴じのある原稿（製本物）
- 裏カーボンのある原稿
- 紙以外の原稿（例 : クリアファイルなど）
- 透明な原稿
- 光沢紙

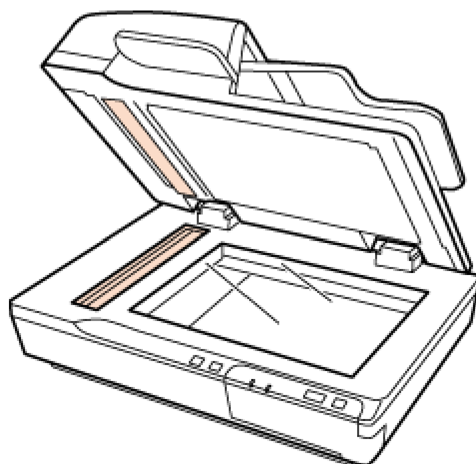
➡「ADF への原稿セット方法」10 ページ

# ADF への原稿セット方法

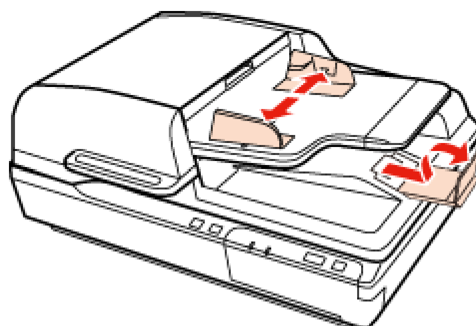


**重要**

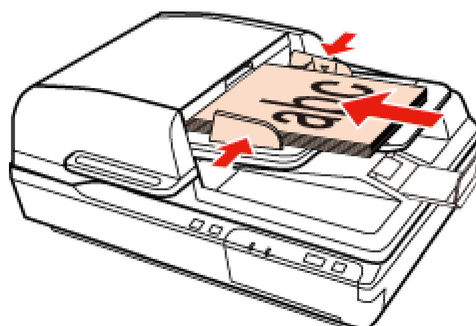
- 写真や、貴重な原稿は ADF にセットしないでください。給紙エラーによって、作品にしわが入ったり損傷したりすることがあります。原稿台を使ってスキャンしてください。
- 原稿台から原稿を取り除いてください。ADF に原稿をセットする前に、ガラス面のホコリを除去してください。



1. エッジガイドを広げます。



2. スキャンする面を上に向け、原稿の上端を給紙口に向けてセットします。突き当たるまで挿入してください。エッジガイドを原稿に合わせます。





**重要**

- 用紙はエッジガイドの ▼ マークを越えてセットしないでください。
- 複数枚セットするときは、原稿をよくさばいて紙粉を落とし、用紙端を整えてください。
- スキャン中は、原稿を追加しないでください。

➡「Document Capture Pro（Windows の場合）」27 ページ

➡「スキャナードライバー「EPSON Scan」（Mac OS X の場合）」27 ページ

# 原稿台への原稿のセット方法



**重要**

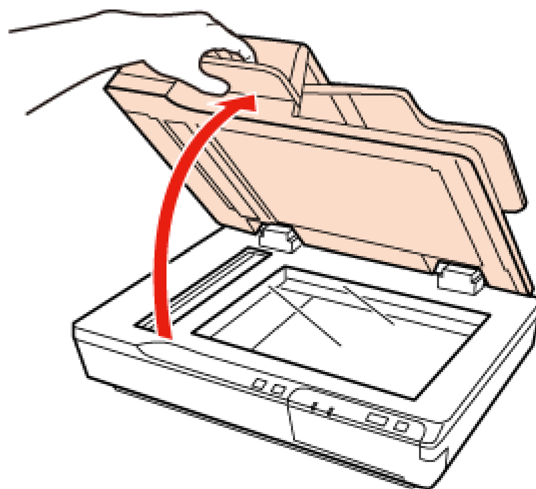
原稿台に重いものを乗せたり、ガラス面に強い力をかけたりしないでください。



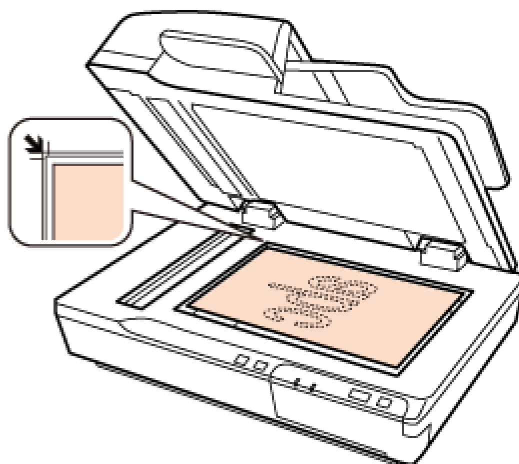
**参考**

本ガイドでは、オートドキュメントフィーダースキャナーのイラストを使用しています。

1. 原稿カバーを開けます。



2. スキャンする面を下に向け、原稿をセットします。原稿の上端を左側に向け、矢印マークに合わせてください。

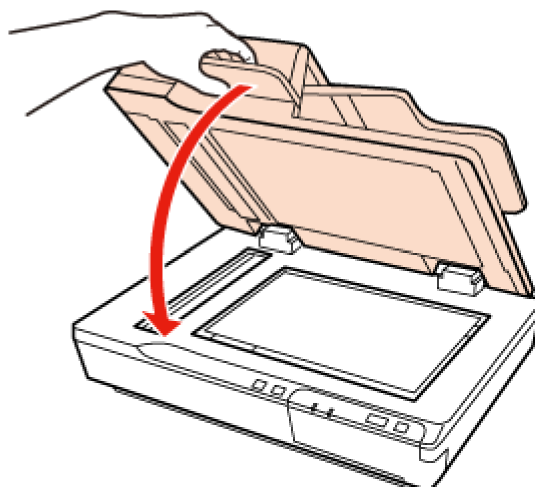




参考

複数枚の写真を一度にスキャンするときは、20mm ずつ離してセットしてください。

**3.** **原稿が動かないように、原稿カバーをゆっくり閉じてください。**





重要

ADF の開閉には、ハンドルを使ってください。



参考

- 写真を原稿台に長時間放置しないでください。ガラス面に貼り付くことがあります。
- 原稿台はいつもきれいにしておいてください。
- セットできる原稿の厚さは、15mm 以下です。

➡「Document Capture Pro（Windows の場合）」27 ページ

➡「スキャナードライバー「EPSON Scan」（Mac OS X の場合）」27 ページ

# 厚い原稿のセット方法



**重要**

原稿台に重いものを乗せたり、ガラス面に強い力をかけたりしないでください。

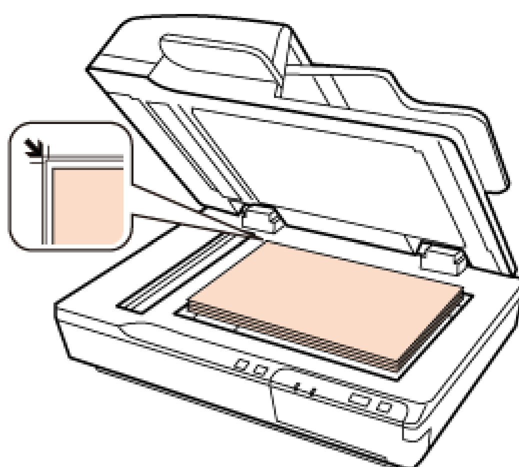


**参考**

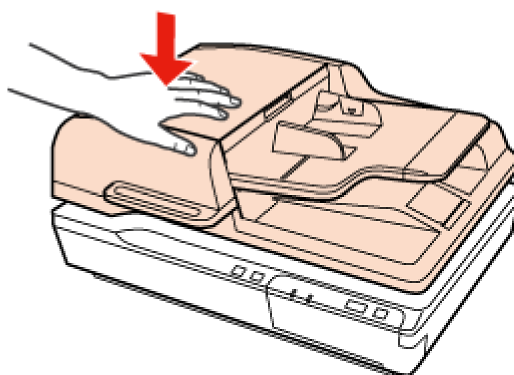
本ガイドでは、オートドキュメントフィーダースキャナーのイラストを使用しています。

厚みのある原稿は、以下の手順で原稿台にセットしてください。

**1.** スキャンする面を下に向け、原稿をセットします。原稿の上端を左側に向け、矢印マークに合わせてください。



**2.** 原稿カバーを閉じ、強く押しながらスキャンします。





**参考**

- 原稿カバーを使わずにスキャンするときは、原稿をゆっくり押して、平らにしてください。
- 原稿が厚過ぎたり、紙端がカールしているときは、用紙で紙端を覆って光が漏れないようにスキャンしてください。
- セットできる原稿の厚さは、15mm 以下です。

本をスキャンするときは、EPSON Scan ドライバーの機能を使って本の綴じ代補正を実行してください。詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

➡「Document Capture Pro（Windows の場合）」27 ページ

➡「スキャナードライバー「EPSON Scan」（Mac OS X の場合）」27 ページ

# 基本的なスキャン

## ボタンからのスキャン

**1. 原稿をセットします。**

➡「ADF への原稿セット」9 ページ

➡「原稿台への原稿のセット方法」11 ページ

➡「厚い原稿のセット方法」13 ページ

**2. 【◇】ボタンを押します。**

スキャンされた画像は、指定したフォルダーに保存されます。



**参考（Windows）**

USB 接続のときは、Document Capture Pro のボタン設定で割り当てられた 1 番目のジョブが実行されます。

➡「スキャン設定の割り当て」19 ページ

## Document Capture Pro を使用したスキャン（Windows の場合）

ここでは、Document Capture Pro を使用した基本的なスキャン手順を説明します。

Document Capture Pro の詳細はヘルプをご覧ください。

**1. 原稿をセットします。**

➡「ADF への原稿セット」9 ページ

➡「原稿台への原稿のセット方法」11 ページ

➡「厚い原稿のセット方法」13 ページ

**2. Document Capture Pro を起動します。**

➡「Document Capture Pro（Windows の場合）」27 ページ

**3. ［スキャン］をクリックします。**

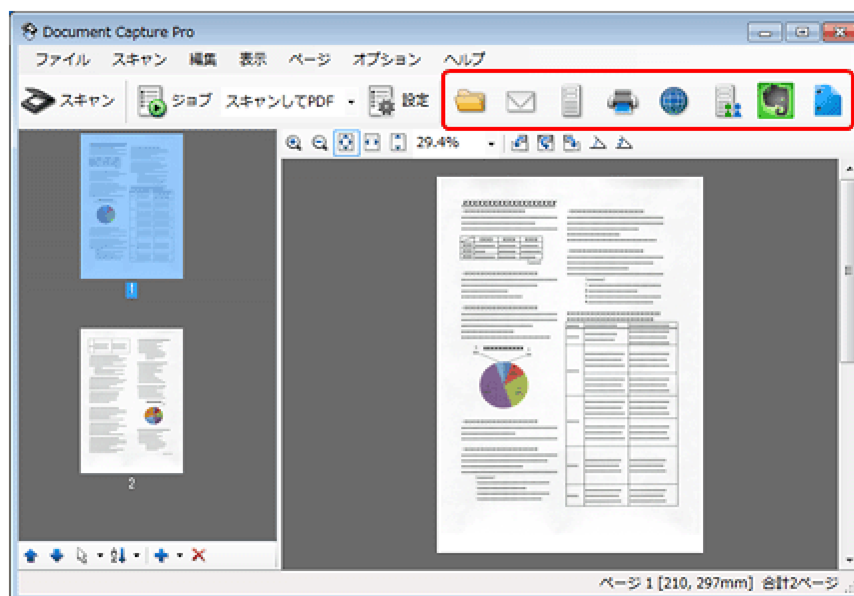
**4. ［基本設定］のすべての項目を設定して、［スキャン］をクリックします。**

画質などを設定するときは、［詳細設定］をクリックしてください。スキャナードライバー（EPSON Scan）が表示され、詳細な設定ができます。

原稿がスキャンされ、Document Capture Pro に画像が表示されます。

5. スキャンされた画像（ページ）を確認し、必要に応じて編集します。

6. 画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。




7. ［保存］画面または［印刷設定］画面で、各項目を設定して［OK］をクリックします。



参考

［保存］画面の［ジョブ仕分けする］を選択すると、スキャンされた画像に挿入されている白紙やバーコードを検出して、複数のファイルに分割保存できます。

スキャンされた画像は、指定したフォルダーに保存されます。

# EPSON Scan を使用したスキャン（Mac OS X の場合）

オフィスモードでは、プレビューせずに、文書をすばやくスキャンできます。

ここではオフィスモードでのスキャン方法について説明します。必要に応じたモードを使ってください。

EPSON Scan の詳細はヘルプをご覧ください。



参考

ファーストユーザスイッチ機能を使用しないでください。

1. 原稿をセットします。

➡「ADF への原稿セット」9 ページ

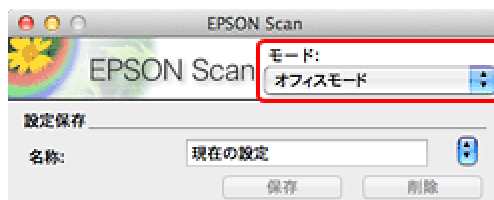
➡「原稿台への原稿のセット方法」11 ページ

➡「厚い原稿のセット方法」13 ページ

**2.** **EPSON Scan を起動します。**

➡「起動方法」27 ページ

**3.** **［モード］で［オフィスモード］を選択します。**




**4.** **［イメージタイプ］を選択します。**

**5.** **［取込装置］を選択します。**

**6.** **［サイズ］で原稿のサイズを選択します。**

**7.** **［解像度］を選択します。**

**8.** **［プレビュー］をクリックします。**

［プレビュー］画面が開き、画像が表示されます。



**重要**

オートドキュメントフィーダー（ADF）：
1 枚目のページが排紙され、プレビュー画面に画像が表示されます。排紙されたページを ADF にセットし、スキャンしてください。

**9.** **明るさなどの画質設定を調整します。**

EPSON Scan の詳細はヘルプをご覧ください。

**10.** **［スキャン］をクリックします。**

**11.** **［保存ファイルの設定］画面で、［形式］を選択して［OK］をクリックします。**



**参考**

［次回スキャン前に、このダイアログを表示する］がチェックされていないときは、［保存ファイルの設定］画面は表示されず、すぐにスキャンが始まります。

スキャンされた画像は、指定したフォルダーに保存されます。

# いろいろなスキャン

## SharePoint またはクラウドサービスへのスキャン（Windows の場合）

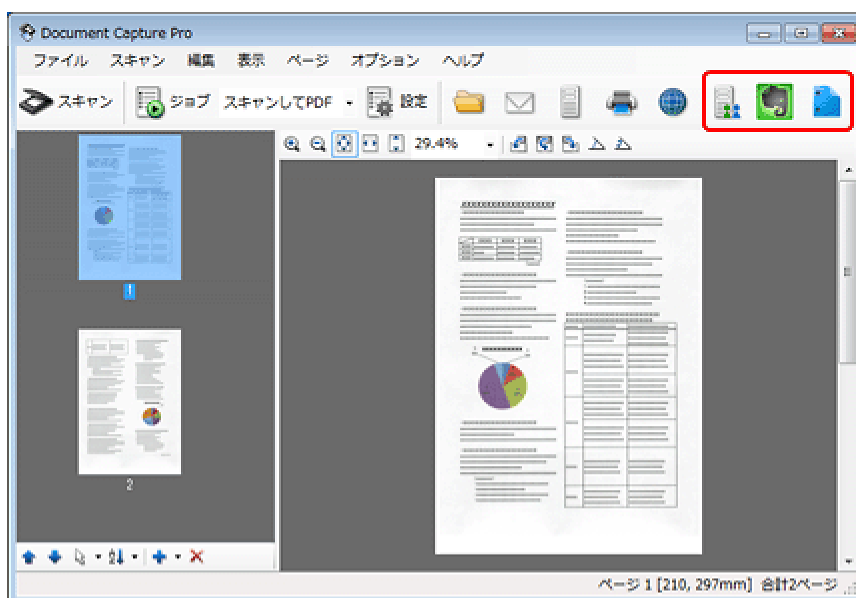
スキャンされた画像は、SharePoint サーバーまたはクラウドサービスにアップロードできます。

**1. Document Capture Pro を起動し、原稿をスキャンします。**

➡「Document Capture Pro を使用したスキャン（Windows の場合）」15 ページ 手順 1 ～ 5

**2. Document Capture Pro のメイン画面で、転送先のアイコンをクリックします。**

Document Capture Pro の詳細はヘルプをご覧ください。




**3. ［保存］画面で、各項目を設定して［OK］をクリックします。**

**4. ［送信設定］画面で、サーバーの［アドレス］、［ユーザー名］、［パスワード］を入力して、［OK］をクリックします。**

指定したサーバーに画像がアップロードされます。

## 複数の文書を別のファイルにスキャン（Windows のみ）

この機能を使うと、スキャンされた画像に挿入されている白紙やバーコードを検出して、複数のファイルに分割保存できます。

1. **データを分割する箇所に白紙やバーコードを入れた原稿を、ADF にセットします。**

2. **Document Capture Pro を起動し、原稿をスキャンします。**

➡「Document Capture Pro を使用したスキャン（Windows の場合）」15 ページ 手順 2 ～ 6

3. **［保存］画面の［ジョブ仕分けする］を選択して、［仕分け設定］をクリックします。**

4. **［仕分け設定］画面で仕分け方法とフォルダー名の指定方法を選択して、［OK］をクリックします。**

   Document Capture Pro の詳細はヘルプをご覧ください。

5. **［保存］画面で、各項目を設定して［OK］をクリックします。**

選択した仕分け方法に合わせて、スキャンされた画像を仕分けて保存します。

# スキャン設定の割り当て

よく使う操作をボタンに登録しておくと、ボタンを押すだけでその操作を実行できます。

Windows では、ジョブ仕分け、保存形式、保存先 / 転送先などが登録できます。

## Windows の場合

1. **Document Capture Pro を起動します。**

➡「Document Capture Pro（Windows の場合）」27 ページ

2. **画面上部のツールバーから［設定］をクリックします。**

3. **［ジョブリスト］画面で［追加］をクリックします。**

4. **［ジョブ設定］画面で、［ジョブ名］、［スキャン］、［保存設定］、［転送先］を設定して、［OK］をクリックします。**

   Document Capture Pro の詳細はヘルプをご覧ください。

5. **［ジョブリスト］画面で［ジョブの割り当て］をクリックします。**

6. **ジョブ名の横にあるリストの矢印をクリックして、割り当てるジョブを選択します。その後、［OK］をクリックします。**

7. **［ジョブリスト］画面で［OK］をクリックします。**

➡「ボタンからのスキャン」15 ページ

## Mac OS X の場合

Mac OS X の場合、登録された一連の操作は、アクションまたはジョブと呼ばれます。

1. **Epson Event Manager を起動します。**

➡「Epson Event Manager（Mac OS X の場合）」28 ページ

2. **表示された画面で、使用するスキャナーを選択します。**

3. **アクション名の横にあるリストの矢印をクリックして、割り当てるアクションを選択します。その後、［閉じる］をクリックします。**



**参考**

- Epson Event Manager には、よく使うアクションがあらかじめ登録されています。
- ［アクションの詳細設定］をクリックすると、アクションを任意に変更できます。

➡「ボタンからのスキャン」15 ページ

# スキャンされた画像の調整

EPSON Scan では、色、シャープネス、コントラストなど、画質を向上させるためのさまざまな設定ができます。

| | |
|---|---|
| ヒストグラム | ハイライト、シャドウ、ガンマをそれぞれ調整できます。 |
| 濃度補正 | 濃度を調整できます。 |
| イメージ調整 | 明るさやコントラスト、画像全体の赤、緑、青のバランスを調整できます。 |

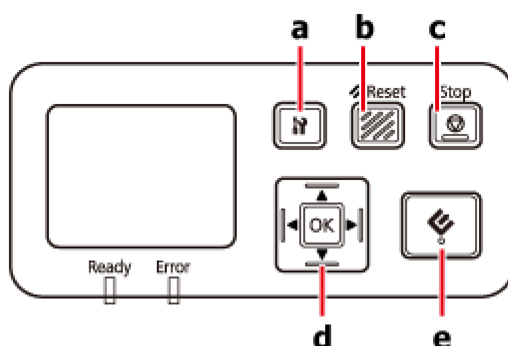
| | |
|---|---|
| カラーパレット調整 | 画像のハイライトやシャドウ領域に影響を与えることなく、肌色の色調など、中間調の色合いを調整できます。 |
| アンシャープマスク | 画像の輪郭を強調します。 |
| モアレ除去 | 印刷された原稿では、スキャンされた画像に波形や網目状の模様（モアレ）が現れることがあります。 |
| 退色復元 | 色あせた写真の色を自動的に復元します。 |
| 逆光補正 | 背景の光が強すぎる写真から影を除去します。 |
| ホコリ除去 | 原稿からホコリを自動的に除去します。 |

| | |
|---|---|
| 文字くっきり | 文書のスキャン時に、文字をよりはっきりと認識できるようにします。 |
| 画像はっきり | 画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、画像部分をなめらかな白黒でスキャンできます。 |
| ドロップアウト | 選択した色を除いてスキャンします。 |
| 色強調 | 選択した色を強調します。 |

EPSON Scan の詳細はヘルプをご覧ください。

# ネットワークインターフェイスパネルの使い方

## パネル部




| | ボタン | 機能 |
|---|---|---|
| a | 設定ボタン | スキャン、ネットワークの設定や、メンテナンスをします。 |
| b | ⫽ ボタン | パネルの表示を初期画面に戻します。 |
| c | ⊗ ボタン | スキャンを中止します。 |
| d | OK/ 矢印ボタン | 矢印ボタンで項目を選択し、OK で選択を確定します。 |
| e | ◇ ボタン | スキャンを開始します。【◇】ボタンは、ネットワーク環境下では Document Capture Pro や EPSON Scan 画面のスキャンと同じ働きをします。 |

## ネットワークインターフェイスパネルのインストール

EPSON Scan とオプションのネットワークインターフェイスパネル（DSPNNW1）を一緒に使うと、ネットワーク環境下にあるスキャナーのすべての機能を直接操作できます。

ネットワークインターフェイスパネルのユーザーズガイドは、下記のホームページからダウンロードできます。
<http://support.epson.net/netscan/>

ネットワークインターフェイスパネルの設定をしたら、コンピューターのセットアップをしてください。
➡「クライアントコンピューターの設定（EPSON Scan の設定）」24 ページ

# クライアントコンピューターの設定（EPSON Scan の設定）

本製品とネットワークインターフェイスパネルの電源を入れ、正常に動作していることを確認します。以下の手順で、EPSON Scan の設定プログラムでネットワークを使ってスキャンできるようにします。



**参考（Windows）**
コンピューターの管理者アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンし、インストールしてください。管理者のパスワードを入力してから操作を続けてください。

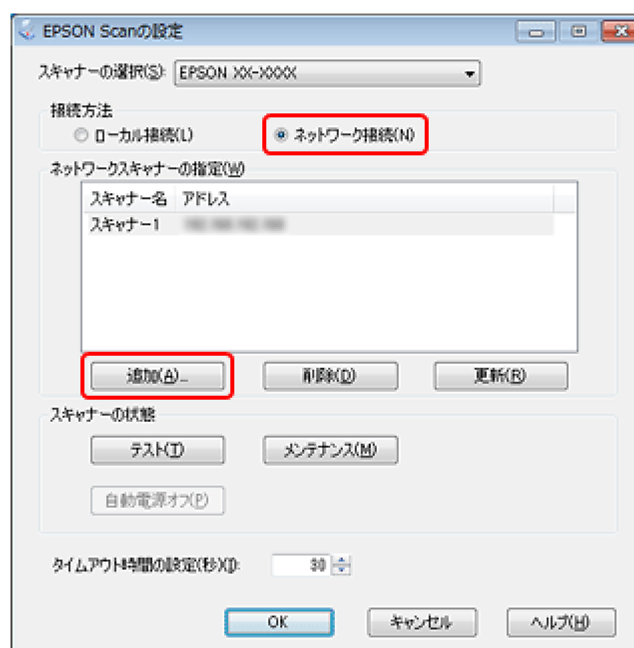


**参考（Mac OS X）**
- ファーストユーザスイッチ機能を使用しないでください。
- ［コンピュータの管理者］アカウントとしてログオンする必要があります。

1. **ネットワークインターフェイスパネルの IP アドレスやホストネームは、ネットワーク管理者に問い合わせてください。**
2. **EPSON Scan の設定を起動します。**

   Windows：
   ［スタート］-［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［EPSON Scan］-［EPSON Scan の設定］の順に選択します。

   Mac OS X：
   ［アプリケーション］-［EPSON Software］-［EPSON Scan の設定］の順に選択します。
3. **スキャナーの選択のリストからお使いのスキャナーを選択します。**
4. **ネットワーク接続を選択して、［追加］をクリックします。**



5. 追加画面で、[アドレスを検索] を使ってネットワークインターフェイスパネルの **IP** アドレスを選択するか、[アドレスを入力] を使って直接入力します。その後、[**OK**] をクリックします。

6. **EPSON Scan** の設定画面で [テスト] をクリックして接続を確認します。すべて正常に動作していれば、接続成功のメッセージが表示されます。

7. [**OK**] をクリックして、設定を保存します。

# ネットワーク経由でのスキャン



参考

ネットワーク経由でスキャンをする前に、ネットワークインターフェイスパネルの IP アドレスを設定する必要があります。

➡「クライアントコンピューターの設定（EPSON Scan の設定）」24 ページ

## Windows の場合

1. 本製品と、クライアントコンピューターの電源を入れます。
2. 原稿をセットします。
3. **Document Capture Pro** を起動します。

➡「Document Capture Pro（Windows の場合）」27 ページ

4. **Document Capture Pro** のメイン画面で、[スキャン] をクリックします。
5. 基本設定のすべての項目を設定して、[スキャン] をクリックします。
6. 適切な設定をします。
7. [スキャン] をクリックします。

## Mac OS X の場合

1. 本製品と、クライアントコンピューターの電源を入れます。
2. 原稿をセットします。
3. **EPSON Scan** を起動します。

➡「スキャナードライバー「EPSON Scan」（Mac OS X の場合）」27 ページ

4. モードを選択します。
5. **EPSON Scan** 画面で、適切な設定をします。
6. [スキャン] をクリックします。

# パネルからのスキャン

事前にジョブを設定します。
➡「スキャン設定の割り当て」19 ページ

1. **本製品と、クライアントコンピューターの電源を入れます。**

2. **原稿をセットします。**

3. **パネルの【OK】ボタンを押します。**

   スキャナーが、使用可能なコンピューターを検索します。

4. **データを送るコンピューターを選択して、【OK】ボタンを押します。**

   スキャナーにグループ設定がされているときは、コンピューターでも同じグループを設定しないとパネルに表示されません。

5. **パスワードを入力します。**

   パスワード入力画面が表示されないときは、次の手順に進みます。
   Document Capture Pro の詳細はヘルプをご覧ください。

6. **ジョブを選択して、【OK】ボタンを押します。**

7. **設定を確認して、【◇】ボタンを押します。**

# ソフトウェアのご案内

## Document Capture Pro（Windows の場合）

スキャンした画像で、すぐにメール送信 / 印刷 / サーバー転送などの操作ができます。本製品のボタンにスキャン機能を割り当てることができます。よく使うスキャン設定の保存もできます。

### 起動方法

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。

### ヘルプの起動方法

メイン画面右上のメニューから［ヘルプ］を選択して、［ヘルプ］をクリックします。

## スキャナードライバー「EPSON Scan」（Mac OS X の場合）

細かな設定をしてスキャンできます。EPSON Scan は単体で使用できるだけでなく、他の TWAIN 対応スキャンソフトウェアと組み合わせても使用できます。

### 起動方法

［アプリケーション］-［Epson Software］-［EPSON Scan］の順に選択します。

### ヘルプの起動方法

スキャナードライバー「EPSON Scan」の［ヘルプ］ボタンをクリックします。

# その他のスキャンソフトウェア

## Epson Event Manager（Mac OS X の場合）

本製品のボタンにスキャン機能を割り当てることができます。頻繁に使用するスキャン設定の保存もできます。効率的にスキャンできるようになります。

### 起動方法

［アプリケーション］-［Epson Software］を選択して、［Event Manager］アイコンをダブルクリックします。

### ヘルプの起動方法

メニューからヘルプを選択して、Epson Event Manager の［Help］をクリックします。

# ソフトウェアの確認とインストール

## コンピューターにインストールされているソフトウェアの確認

この『ユーザーズガイド』で紹介されている機能を使用するには、以下のソフトウェアをインストールする必要があります。

- Epson ドライバーとユーティリティー
- Document Capture Pro（Windows のみ）
- Epson Event Manager（Mac OS X のみ）

以下の手順に従って、ソフトウェアがコンピューターにインストールされているか確認してください。

### Windows の場合

**1. 以下のいずれかの手順に従います。**

Windows 7/Windows Vista：［スタート］をクリックして、［コントロールパネル］を選択します。

Windows XP：［スタート］をクリックして、［コントロールパネル］を選択します。

2. 以下のいずれかの手順に従います。

Windows 7/Windows Vista：［プログラム］の［プログラムのアンインストール］をクリックします。

Windows XP：［プログラムの追加と削除］をダブルクリックします。

3. 現在インストールされているソフトウェアのリストを確認します。

### Mac OS X の場合

1. ［Macintosh HD］をダブルクリックします。
2. ［アプリケーション］の［Epson Software］フォルダーをダブルクリックして、内容を確認します。

### ソフトウェアのインストール

製品に付属のソフトウェアディスクを挿入して、インストールするソフトウェアをソフトウェア一覧画面で選択します。

# ソフトウェアのアンインストール

問題が発生したときや、OS（オペレーティングシステム）をアップグレードするときに、スキャンソフトウェアのアンインストールや再インストールが必要になることがあります。

## Windows の場合



参考

- Windows 7/Windows Vista では、標準ユーザーとしてログオンしていると、管理者アカウントとパスワードが必要です。
- Windows XP では、［コンピュータの管理者］アカウントとしてログオンする必要があります。

1. 本製品の電源を切ります。
2. USB ケーブルをコンピューターから取り外します。
3. ソフトウェアのリストを表示します。

Windows 7/Windows Vista：［スタート］をクリックして、［コントロールパネル］を選択します。［プログラム］の［プログラムのアンインストール］をクリックします。

Windows XP：［スタート］をクリックして、［コントロールパネル］を選択します。［プログラムの追加と削除］をダブルクリックします。

4. 表示されたリストから、削除するソフトウェアを選択します。
5. アンインストールします。

Windows 7：［アンインストールと変更］をクリックします。

Windows Vista：［アンインストールと変更］をクリックして、［ユーザー アカウント制御］画面の［続行］をクリックします。

Windows XP：［変更と削除］をクリックします。

***6.*** **確認画面が表示されたら、［はい］をクリックします。**
**画面の指示に従います。**

コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。表示されたときは、［はい、今すぐコンピューターを再起動します。］を選択して、［完了］をクリックします。

# Mac OS X の場合



**参考**

アプリケーションソフトをアンインストールするには、［コンピュータの管理者］アカウントとしてログオンする必要があります。制限付きアカウントユーザーとしてログオンしているときは、ソフトウェアをアンインストールできません。

Mac OS X がインストールされているハードディスクの［アプリケーション］フォルダーをダブルクリックして、アンインストールするアプリケーションを選択し［ゴミ箱］にドラッグします。

# メンテナンス

## スキャナーのお手入れ

スキャナーを最適な状態で使用するために、以下の手順で定期的にスキャナーのお手入れをしてください。

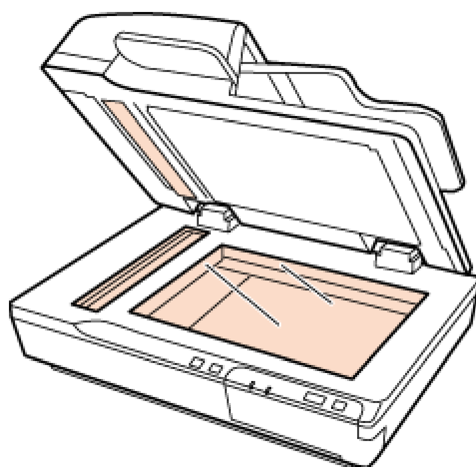


重要

- 原稿台のガラス面に強い力をかけないでください。
- 原稿台のガラス面に傷を付けないように注意してください。固いものやブラシを使って、お手入れをしないでください。ガラス面が傷付くと、スキャンの品質が下がることがあります。
- アルコール、シンナーまたは揮発性薬品は使用しないでください。内部やケースを傷めるおそれがあります。
- スキャナーの装置や電子部品に液体がかからないようにしてください。装置や回路が損傷するおそれがあります。
- 潤滑油を吹きかけないでください。
- 絶対に分解をしないでください。

1. 本製品の電源を切ります。
2. スキャナーから電源アダプターを抜きます。
3. 中性洗剤や水に浸してよく絞った布で、外側のケースの汚れをふき取ります。
4. ガラス面が汚れたときは、乾いた柔らかい布で清掃してください。グリース（潤滑油）や、取り除くのが難しい物質がガラスに付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭き取ってください。乾いた布で水分をふき取ってください。

   ガラス面にホコリがないことを確認します。ホコリが原因で、画像に点や直線が出ることがあります。

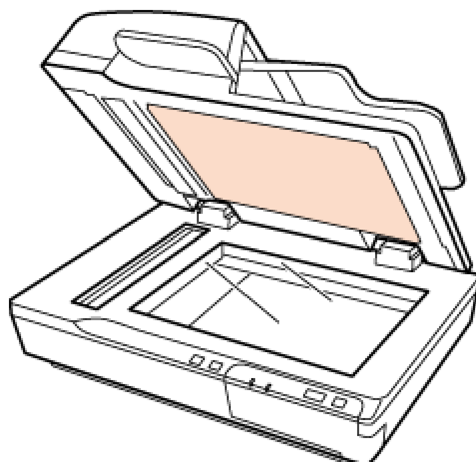




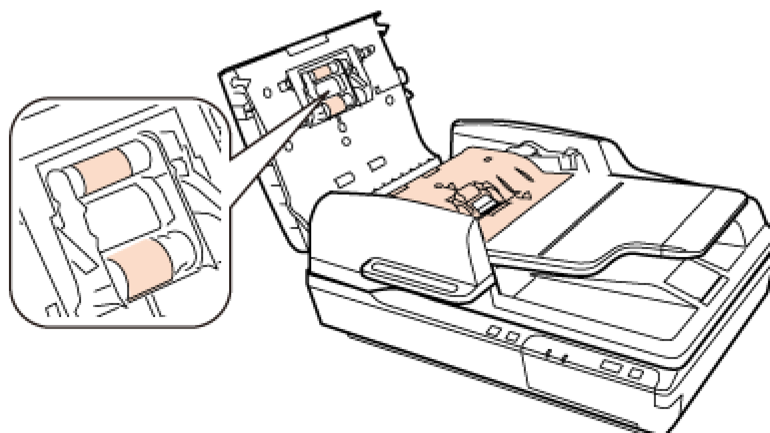
重要

ガラス面にガラスクリーナーを直接吹きかけないでください。

5. 原稿カバーを柔らかい布でからぶきしてください。



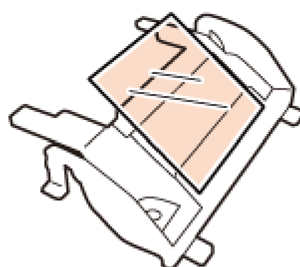
*6.* **ADF カバーを開けて、乾いた清潔で柔らかい布を使ってローラーや ADF 内部を掃除してください。**





**重要**

イラストで示した部分を触らないでください。



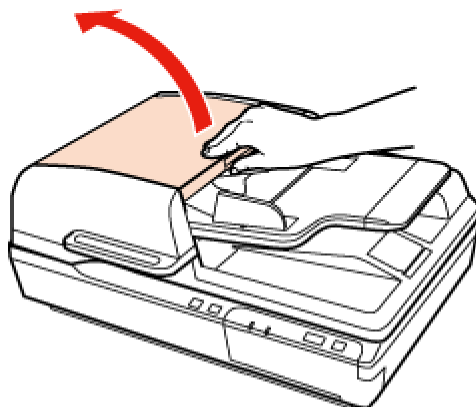
# 給紙ローラーキットの交換

10 万回スキャンするごとに給紙ローラーキットの部品を交換する必要があります。

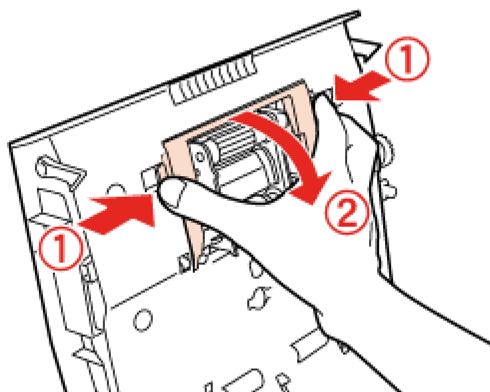
| 取り外し箇所 | 部品番号 | スキャン回数 |
|---|---|---|
| 給紙ローラーキット | DSA4RKIT1 | 100,000 |

給紙ローラーキットは、以下の手順で交換してください。

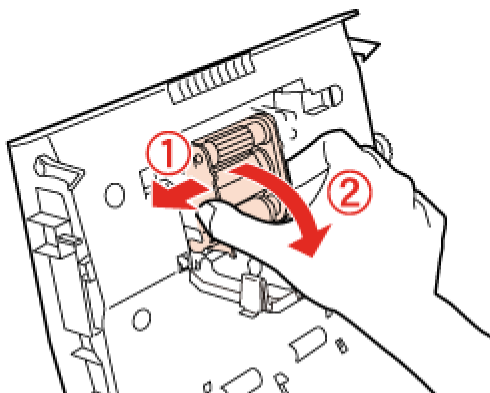
1. 本製品の電源を切ります。
2. 給紙トレイ内の用紙をすべて取り除きます。
3. スキャナーから電源アダプターを抜きます。
4. ADF カバーを開けます。



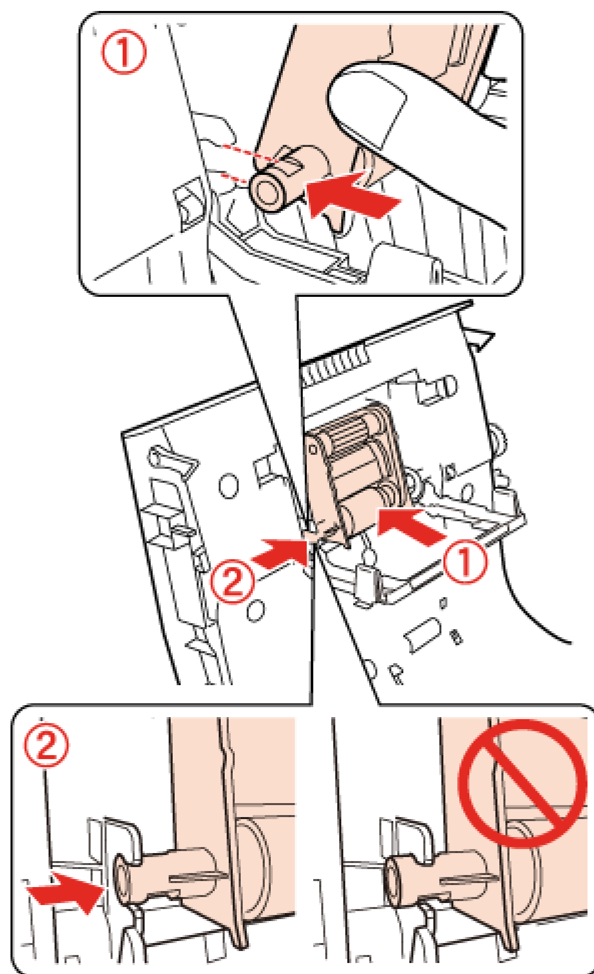
5. 給紙ローラーカバーの両側にあるフックを押して、カバーを開けます。




6. 給紙ローラーをスライドして取り外します。




7. 新しい給紙ローラーを正しい位置に取り付けます。



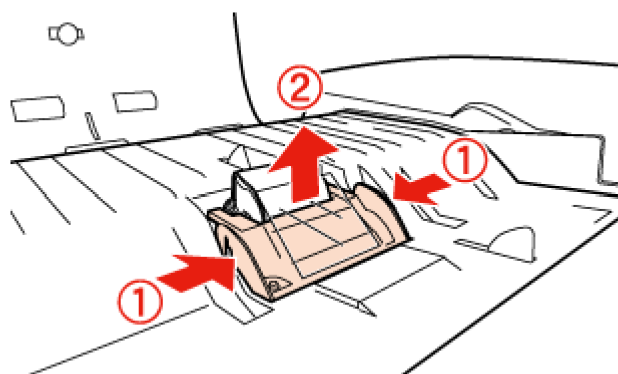



重要

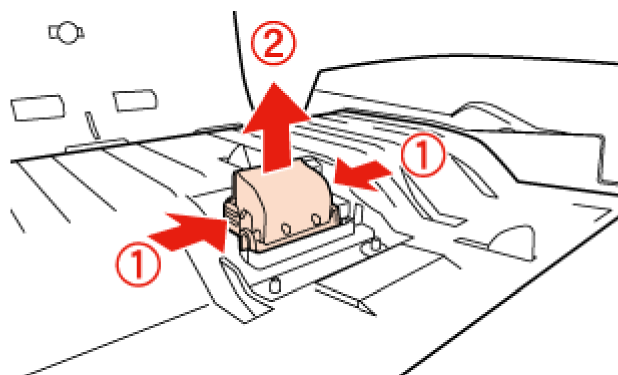
給紙ローラーの表面は触らないでください。

*8.* 給紙ローラーカバーを閉じます。

*9.* 分離ユニットの両側にあるフックを押して、取り外します。

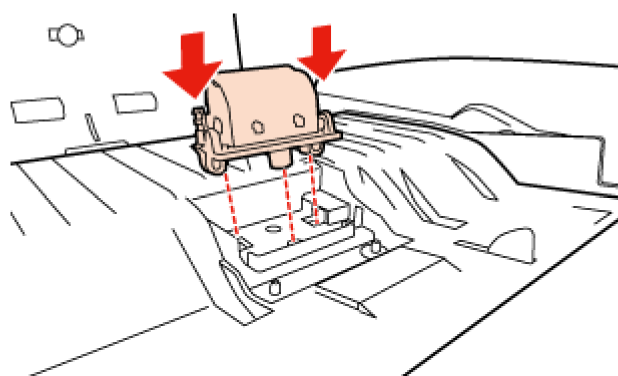



*10.* 分離パッドの両側にあるフックを押して、取り外します。




*11.*新しい分離パッドを正しい位置に取り付けます。

カチッと音がするまで、しっかりと挿入します。

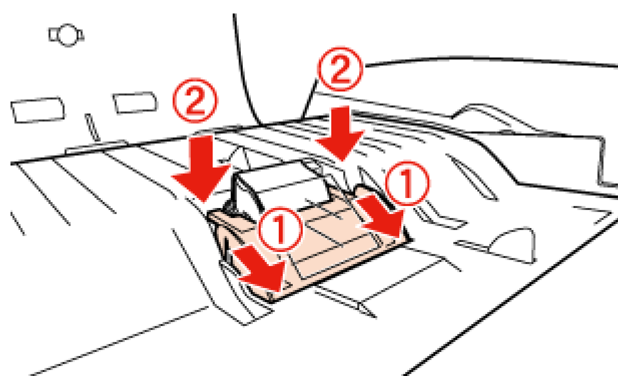




重要

分離パッドの表面は触らないでください。

*12.*イラストのように分離ユニットを取り付けます。




*13.*ADF カバーを閉じます。

*14.*電源アダプターを接続し、スキャナーの電源を入れます。

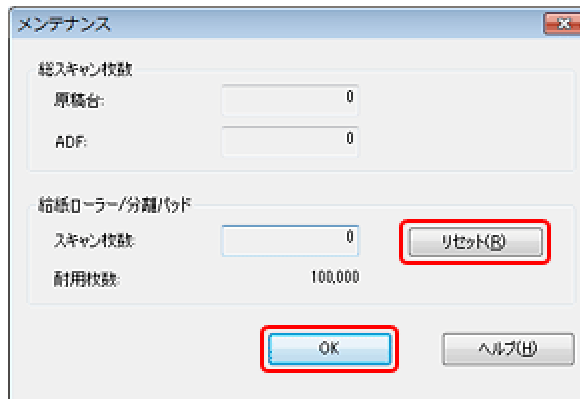
*15.*EPSON Scan の設定を起動します。

Windows：
［スタート］-［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［EPSON Scan］-［EPSON Scan の設定］の順に選択します。

Mac OS X：
［アプリケーション］-［EPSON Software］-［EPSON Scan の設定］の順に選択します。

**16.［メンテナンス］をクリックします。**

**17.［リセット］をクリックして、［OK］をクリックします。**






**重要**

給紙ローラーキットを交換した後は、カウンターをリセットしてください。

# 自動電源オフ

本製品を動作させない状態が続いたときに自動で電源を切ります。電源が切れるまでの時間を調整できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。

以下の手順で時間を調整します。

**1. EPSON Scan の設定を起動します。**

Windows：
［スタート］-［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［EPSON Scan］-［EPSON Scan の設定］の順に選択します。

Mac OS X：
［アプリケーション］-［EPSON Software］-［EPSON Scan の設定］の順に選択します。

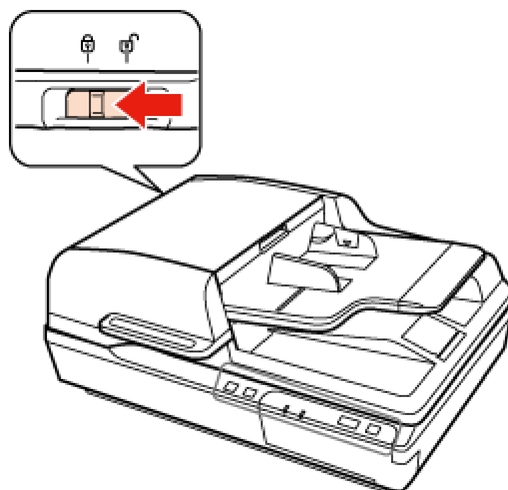
**2.［自動電源オフ］をクリックします。**

**3. 自動電源オフ設定を設定して、［OK］をクリックします。**

# スキャナーの輸送

スキャナーを長距離輸送するときや長期間保管するときは、損傷を防ぐためにキャリッジをロックする必要があります。

1. スキャナー左側のホームポジションにキャリッジがあることを確認します。キャリッジがホームポジションにないときは、スキャナーの電源を入れて、キャリッジがホームポジションに移動するまで待ちます。
2. スキャナーの電源を切り、電源アダプターを抜きます。
3. USB ケーブルを抜きます。
4. スキャナー左側にある輸送用ロックレバーをロックポジションまでスライドし、スキャナーキャリッジを固定します。



5. 保護材を付け、購入時の梱包箱か本製品がしっかり入る箱に入れて梱包します。

# ファームウェアの更新

最新のファームウェアについては、エプソンのホームページをご覧ください。ホームページにファームウェアの情報がないときは、ファームウェアは最新版です。

➡ http://www.epson.jp/download/



**重要**

ファームウェア更新中はスキャナーの電源を切らないでください。途中で電源を切ると、ファームウェアの更新が正しくできないことがあります。

# トラブル解決

## 液晶パネルのメッセージやステータスランプに表示されるトラブル

- コンピューターに本製品が正しく接続されているか確認してください。
- 本製品の電源を切ってから、もう一度電源を入れてください。トラブルが解決しないときは、本製品が正しく機能していない可能性があります。また、ランプの交換が必要になることがあります。販売店にお問い合わせください。
- 輸送用ロックが解除されていることを確認します。
- ファームウェアリカバリーモードでスキャナーが起動されたときは、ファームウェアを更新し直してください。
  1. USB ケーブルでコンピューターとスキャナーを接続します。ファームウェアリカバリーモードでは、ネットワーク経由でファームウェアを更新できません。
  2. エプソンのホームページから最新版のファームウェアをダウンロードして、更新します。
- エラーが解除されないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

## スキャンを開始するときのトラブル

- スキャンソフトウェアがすべてインストールされていることを確認してください。
  スキャンソフトウェアのインストール手順は、セットアップガイドをご覧ください。
- ステータスランプを確認して、本製品がスキャン可能な状態であることを確認してください。
- ケーブルが、本製品と使用可能なコンセントにしっかり接続されていることを確認してください。
- コンセントが正常に使用できることを確認してください。コンセントにほかの機器を接続し、電源が入るか確認してください。
- 本製品とコンピューターの電源を切り、ケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。
- スキャナー一覧が表示されたら、使用する製品を正しく選択してください。
- 本製品をコンピューターの外付け USB コネクターに直接接続するか、USB ハブを 1 つだけ使用して接続してください。複数の USB ハブを使用してコンピューターに接続すると、本製品が正しく機能しないことがあります。トラブルが解決しないときは、本製品をコンピューターに直接接続してください。
- コンピューターに複数のスキャナーを接続していると、正しく動作しないことがあります。使用するスキャナーのみを接続し、スキャンし直してください。
- スキャンソフトウェアが正常に機能しないときは、ソフトウェアをアンインストールして、セットアップガイドを確認してインストールし直してください。
  ➡「ソフトウェアのアンインストール」29 ページ
- ネットワークインターフェイスパネルを接続しているときは、USB ケーブルで接続したコンピューターからはスキャンできません。
- ランプが切れたときには、専門家による交換が必要です。詳細は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
  ➡「本製品に関するお問い合わせ先」49 ページ

- Mac OS X：
  Intel 社製プロセッサーを搭載した Macintosh に、ほかのスキャナードライバー（Rosetta/PPC 版）がインストールされていると、ドライバーが正常に動作しないことがあります。ほかのドライバーをアンインストールして、使用するスキャナードライバーをインストールしてください。

# オートドキュメントフィーダー（ADF）を使用している場合

- オートドキュメントフィーダー（ADF）または ADF カバーが開いているときは、カバーを閉じて、もう一度スキャンしてください。
- EPSON Scan の［オフィスモード］または［プロフェッショナルモード］が選択されていることを確認してください。

# ボタンの使い方

製品によって、ボタンでのスキャン機能が使用できないことがあります。

- プログラムを該当のボタンに割り当ててあることを確認してください。
  ➡「スキャン設定の割り当て」19 ページ
- 必要なスキャンソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
  ➡「コンピューターにインストールされているソフトウェアの確認」28 ページ
- Windows の場合：
  エプソンソフトウェアのインストール中やインストール後に［Windows セキュリティーの重要な警告］画面の［ブロックする］ボタンをクリックしたときは、Epson Event Manager のブロックを解除してください。
  ➡「Epson Event Manager のブロックを解除する方法」40 ページ
- Mac OS X の場合：
  スキャンソフトウェアをインストールしたユーザーとして、ログオンしていることを確認してください。他のユーザーでログオンしているときは、［アプリケーション］フォルダーの［Epson Scanner Monitor］を選択し、ボタンを押してスキャンしてください。

# ネットワークインターフェイスパネルの使い方

- ネットワークインターフェイスパネルが正しく接続し、セットアップされていることを確認してください。
  ➡詳細はネットワークインターフェイスパネルのユーザーズガイドをご覧ください。
- ネットワークケーブルがしっかりと接続されていることを確認してください。
  ➡詳細はネットワークインターフェイスパネルのユーザーズガイドをご覧ください。
- 他の製品に接続して、ネットワークケーブルが正しく機能していることを確認してください。
- スキャンソフトウェアが正しくインストールされていることを確認してください。
  ➡「ソフトウェアの確認とインストール」28 ページ
- スキャンソフトウェアで、使用するスキャナーが選択されているか確認してください。
  ➡詳細は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

- EPSON Scan の設定で、各設定が正しいことを確認してください。
  ➡「クライアントコンピューターの設定（EPSON Scan の設定）」24 ページ
- Document Capture Pro/Epson Event Manager のネットワークスキャン設定の設定が正しいことを確認してください。
  ➡ 詳細は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。
- ネットワークスキャン設定で、Document Capture Pro のグループ設定とネットワークインターフェイスパネルの設定が同じことを確認してください。
  ➡ 詳細は Document Capture Pro のヘルプをご覧ください。
  ➡ 詳細はネットワークインターフェイスパネルのユーザーズガイドをご覧ください。
- Epson Event Manager（Document Capture Pro）がファイアウォールでブロックされていないことを確認してください。
  ➡「Epson Event Manager のブロックを解除する方法」40 ページ
- 使用中のスキャナーの IP アドレスが正しく設定されていることを確認してください。
  ➡「クライアントコンピューターの設定（EPSON Scan の設定）」24 ページ

## Epson Event Manager のブロックを解除する方法

**1.** **［スタート］をクリックして、［コントロールパネル］を選択します。**

**2.** **ファイアウォール設定画面を表示します。**

- Windows 7：
  ［システムとセキュリティー］を選択します。
  ［Windows ファイアウォールによるプログラムの許可］を選択します。
- Windows Vista：
  ［セキュリティ］を選択します。
  ［Windows ファイアウォールによるプログラムの許可］を選択します。
- Windows XP：
  ［セキュリティ センター］を選択します。
  ［Windows ファイアウォール］を選択します。

**3.** **EEventManager Application をリストから選択します。**

- Windows 7：
  ［許可されたプログラムおよび機能］一覧で［EEventManager Application］がチェックされていることを確認します。
- Windows Vista：
  ［例外］タブをクリックして、［プログラムまたはポート］一覧で［EEventManager Application］がチェックされていることを確認します。
- Windows XP：
  ［例外］タブをクリックして、［プログラムおよびサービス］一覧で［EEventManager Application］がチェックされていることを確認します。

**4.** **［OK］をクリックします。**

## EPSON Scan ドライバー以外のスキャンソフトウェアを使うとき

- Adobe Photoshop Elements などの TWAIN 対応ソフトウェアを使用しているときは、［スキャナー］または［ソース］に選択されている製品が正しいことを確認してください。
- Adobe Photoshop Elements などの TWAIN 対応ソフトウェアでスキャンできないときは、TWAIN 対応ソフトウェアをアンインストールしてから、再インストールしてください。
  ➡「ソフトウェアのアンインストール」29 ページ

# 給紙に関するトラブル

## 用紙が汚れる

スキャナー内部を掃除してください。

➡「スキャナーのお手入れ」31 ページ

## 複数枚の用紙が給紙される

- 対応していない用紙をセットすると、一度に複数枚の用紙が給紙されることがあります。
  ➡「対応用紙」9 ページ
- スキャナーを掃除してください。
  ➡「スキャナーのお手入れ」31 ページ
  ➡「給紙ローラーキットの交換」32 ページ

## ADF での原稿詰まり

原稿が ADF 内部に詰まったときは、ADF を開けて原稿台から用紙を取り除きます。給紙口または排紙口にまだ用紙が詰まっていないかを確認します。

以下の手順で、原稿詰まりを解除してください。

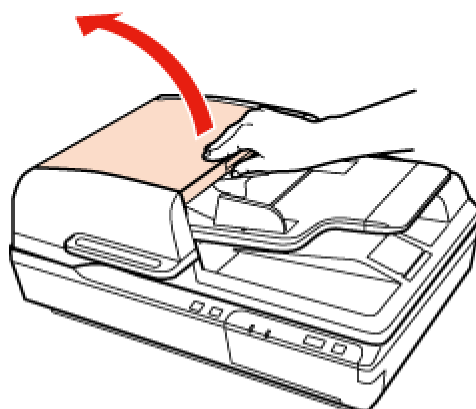


参考
ADF の給紙トレイまたは排紙トレイに残っている用紙があれば取り除きます。

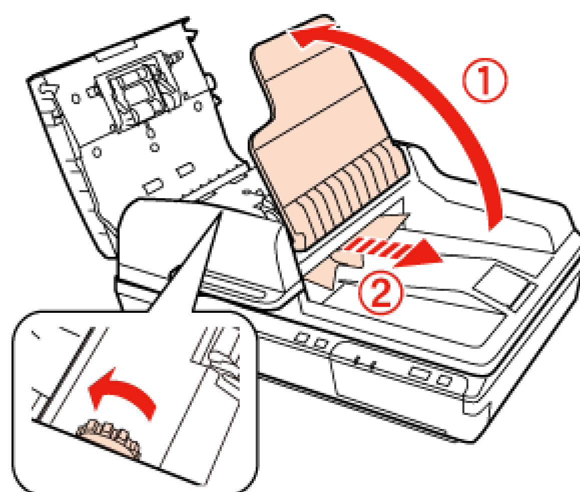
**1.** **本製品の電源を切ります。**

**2.** **ADF が開いているときは、ADF を閉じてください。**

3. ADF カバーを開けます。



4. ダイヤルを回しながら、詰まった原稿をゆっくり取り除きます。




5. 原稿の大部分が ADF 給紙トレイ側に出ているときは、ダイヤルを回しながら詰まった原稿を取り除いてください。



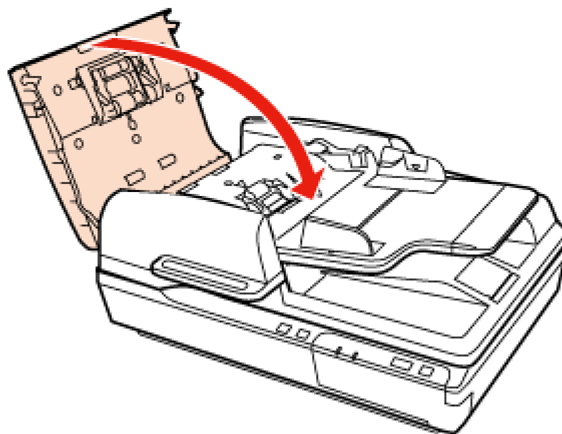


重要

詰まった原稿はゆっくり取り除いてください。原稿を取り除くときに力を入れ過ぎると、原稿やスキャナーが破損することがあります。

6. ADF 給紙トレイを閉じます。

7. ADF カバーを閉じます。





参考

- 対応していない用紙をセットすると、一度に複数枚の用紙が給紙されることがあります。
  ➡「対応用紙」9 ページ
- 本製品の内部を清掃してください。
  ➡「スキャナーのお手入れ」31 ページ

# スキャン時間に関するトラブル

- Hi-speed USB ポートを搭載したコンピューターは、従来の USB ポート搭載コンピューターより高速でスキャンできます。本製品で Hi-speed USB ポートを使用しているときは、システム要件を満たしているか確認してください。
  ➡「システム条件」50 ページ
- 高解像度でスキャンすると時間がかかります。
- セキュリティーソフトを使用しているときは、TWAIN.log ファイルを監視対象から外すか、TWAIN.log ファイルを読み取り専用にしてみてください。セキュリティーソフトの設定方法については、ソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。
  TWAIN.log ファイルは、以下の場所に保存されています。

  Windows XP：
  C:¥Documents and Settings¥（ユーザー名）¥Local Settings¥Temp

  Windows 7/Vista：
  C:¥ ユーザー ¥（ユーザー名）¥AppData¥Local¥Temp

# スキャンされた画像に関するトラブル

## スキャンの品質が良くない

スキャンの品質は、スキャン設定の変更や画像の調整で、スキャン品質を上げられます。
➡「スキャンされた画像の調整」20 ページ

## スキャンされた画像に原稿の裏面が写る

用紙をスキャンするとき、裏面の画像も読み取られ、スキャンされた画像に写ることがあります。

- 原稿台でスキャンするときは、原稿の裏面に黒い用紙を置いてスキャンしてください。また、［原稿種］と［イメージタイプ］の設定が原稿に最適か確認してください。
- スキャンソフトウェアの画質設定で、［文字くっきり］を選択してください。

## 文字がかすれる、または、ぼやける

- スキャンソフトウェアの画質設定で、［文字くっきり］を選択してください。
- イメージタイプがモノクロのとき、スキャンソフトウェアの画質設定で［しきい値］を選択してください。
- 解像度を上げてください。

## スキャンされた画像に波形の模様が現れる

印刷された原稿では、スキャンされた画像に波形や網目状の模様（モアレ）が現れることがあります。



- 原稿の角度を変えてみてください。
- 画質設定で［モアレ除去］を選択してください。
- 解像度を変更してみてください。

## 画像に色ムラ、汚れ、点、直線が現れる

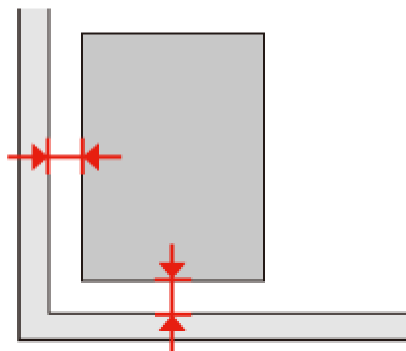
スキャナーを掃除してください。

➡「スキャナーのお手入れ」31 ページ

# 意図した領域または方向でスキャンできない

## 原稿の端がスキャンされない

トリミングされないように、原稿台の上下左右の端から 3 mm 以上原稿を離してください。



# すべての対処法を試しても解決できないトラブル

すべての対処法を試してもトラブルが解決しないときは、EPSON Scan の設定を初期化してください。

［環境設定］をクリックし、［その他］タブを選択して、［初期化］をクリックします。

# サービスサポートのご案内

## サービスサポートのご案内

### エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年)、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディーな対応 － スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 － 万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単 － エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 － エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

### 保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず『トラブル解決』をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

#### 保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

#### 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

## 保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求め頂いた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター
  ➡「本製品に関するお問い合わせ先」49 ページ

# 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

| | | | 修理代金 | |
|---|---|---|---|---|
| 種類 | | 概要 | 保証期間内 | 保証期間外 |
| 年間保守契約 | 出張保守 | • 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。<br>• 修理のつど発生する修理代・部品代＊が無償になる為予算化ができて便利です。<br>• 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 | 年間一定の保守料金 | |
| | 持込保守 | • 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。<br>• 修理のつど発生する修理代・部品代＊が無償になるため予算化ができて便利です。<br>• 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 | 年間一定の保守料金 | |
| スポット出張修理 | | • お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。<br>• 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。 | 有償（出張料のみ） | 出張料 + 技術料 + 部品代<br>修理完了後そのつどお支払いください |
| 持込 / 送付修理 | | 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 | 無償 | 基本料 + 技術料 + 部品代<br>修理完了品をお届けしたときにお支払いください |

| | | 修理代金 | |
|---|---|---|---|
| 種類 | 概要 | 保証期間内 | 保証期間外 |
| ドア to ドアサービス | • 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。<br>• 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。 | 有償<br>（ドア to ドアサービス料金のみ） | 有償<br>（ドア to ドアサービス料金 + 修理代） |

＊ 消耗品（給紙ローラーキットなど）は保守対象外となります。



**重要**

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

# 本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

| 拠点名 | 所在地 | 電話番号 |
|---|---|---|
| 札幌修理センター | 〒003-0021　札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株) | 011-805-2886 |
| 松本修理センター | 〒390-1243　松本市神林1563 エプソンサービス(株) | 050-3155-7110 |
| 東京修理センター | 〒191-0012　東京都日野市日野347 エプソンサービス(株) | 050-3155-7120 |
| 鳥取修理センター | 〒689-1121　鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株) | 050-3155-7140 |
| 福岡修理センター | 〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株) | 050-3155-7130 |
| 沖縄修理センター | 〒900-0027　那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株) | 098-852-1420 |

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ　http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070
・鳥取修理センター：0857-77-2202　・福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先
＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話050-3155-7150　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
＊年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8077　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8583へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

| インターネットでアクセス！ | http://myepson.jp/ |
|---|---|

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求めください。（2011年5月現在）

エプソン販売株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（SC）　2011．05

# 仕様

## システム条件

スキャナーを使用する前に、以下のシステム条件を満たしているか確認してください。

OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

### Windows

| | |
|---|---|
| システム | Microsoft Windows 7、Windows Vista、Windows XP Home Edition、Windows XP Professional Edition、Windows XP Professional x64 Edition |
| インターフェイス | 外付け USB コネクター（タイプ A）搭載メインボード |
| ディスプレイ | カラーモニター 800 × 600 pixel 以上の解像度、24 ビット（フル）カラー<br>（色や濃度の再現は、ビデオカードや表示モニター、ソフトウェアを含め、お使いのコンピューターシステムの表示機能に影響されます。詳細はシステム文書をご覧ください。） |

### Mac OS X

| | |
|---|---|
| システム | OS X Lion、Mac OS X v10.6.x、Mac OS X v10.5.x および Mac OS X v10.4.11<br>※ Mac OS X のファーストユーザスイッチには対応していません。 |
| インターフェイス | Macintosh USB |
| ディスプレイ | カラーモニター 800 × 600 pixel 以上の解像度、32 ビットカラー<br>（色や濃度の再現は、ビデオカードや表示モニター、ソフトウェアを含め、お使いのコンピューターシステムの表示機能に影響されます。詳細はシステム文書をご覧ください。） |



**参考**

EPSON Scan は、Mac OS X の UNIX File System（UFS）には対応していません。UFS を使用しないディスクまたはパーティションに EPSON Scan をインストールする必要があります。

## スキャナー仕様



**参考**

仕様は予告なく変更されます。

# 基本仕様

| | |
|---|---|
| スキャナータイプ | フラットベッドカラー |
| 画像読み取りセンサー | ラインカラー CCD |
| 有効画素数 | 10,200 × 14,040 pixel（1200 dpi） |
| 原稿サイズ | A4 または US レターサイズまで |
| ADF 給紙方向 | スキャンする面を上向きにセット |
| ADF 排紙方向 | スキャンした面を下向きに排紙 |
| ADF 用紙セット枚数 | 80 g/m2 の用紙 100 枚 |
| スキャン解像度 | 規格：<br>1200 dpi（主走査）<br>マイクロステップで 1200 dpi（副走査）<br>ADF 使用時：<br>600 dpi（主走査）<br>マイクロステップで 600 dpi（副走査） |
| 出力解像度 | 50 ～ 4800 dpi、7200 dpi、9600 dpi |
| 画像データ | 内部色あたり 16 ビット / ピクセル<br>外部色あたり 1 ～ 8 ビット / ピクセル |
| インターフェイス | Hi-Speed USB ポート x1 |
| 光源 | 白色発光ダイオード（LED） |



**参考**

光学解像度は、ISO14473 規格を基にした、CCD 要素の最大スキャン解像度です。ISO14473 は、光学解像度をスキャンセンサーの基本的なサンプリングレートとして定義します。

# 本体仕様

| | |
|---|---|
| 外形寸法 | 幅：495.0 mm<br>奥行：360.0 mm<br>高さ（標準モデル）:129 mm<br>高さ（ADF モデル）:217 mm |
| 質量 | 標準モデル：約 6.0 kg<br>ADF モデル：約 9.8 kg |

# 電気仕様



**参考**

電圧については、電源アダプター、またはスキャナーの背面に貼付のラベルをご覧ください。

## 製品

| | |
|---|---|
| 定格電圧 | DC 24 V |
| 定格入力電流 | 2.0 A |
| 消費電力 | 動作時 17.5 W（標準モデル）<br>動作時 44.5 W（ADF モデル）<br>レディー時 8.5 W（標準モデル）<br>レディー時 12.0 W（ADF モデル）<br>スリープモード時 1.6 W<br>電源オフ時 0.4 W |



**参考**

消費電力は、動作条件やオプションの装着によって変わります。

## 電源アダプター

| | |
|---|---|
| 電源アダプターモデル | A421H |
| 定格電圧 | AC 100 ～ 240 V |
| 定格入力電流 | 1.2 A |
| 定格周波数 | 50 ～ 60 Hz |
| 定格出力電圧 | DC 24 V |
| 定格出力電流 | 2.0 A |

# 環境条件

| | | |
|---|---|---|
| 温度 | 動作時 | 5 ～ 35 ℃ |
| | 保存時 | － 25 ～ 60 ℃ |
| 湿度 | 動作時 | 10 ～ 80%（結露なし） |
| | 保存時 | 10 ～ 85%（結露なし） |
| 動作条件 | | 一般事務所、一般家庭<br>直射日光のあたる場所、光源の近く、異常にホコリの多いところは避けること |

# インターフェイス仕様

## USB インターフェイス

| | |
|---|---|
| インターフェイスタイプ | Universal Serial Bus Specification Revision 2.0 |
| 電気規格 | Universal Serial Bus Specification Revision 2.0 の 480 Mbps（Hi-speed device）/12 Mbps（Full speed device） |
| コネクタータイプ | Type B ポート x1 |

# 商標について

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、Mac OS および OS X は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Intel、Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff

  Copyright（c）1988-1997 Sam Leffler
  Copyright（c）1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

  Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

  THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

  IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。
本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1) 当社は、GNU GPL の適用対象となるオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2) 当社は、本製品に含まれる GNU GPL の適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、GNU GPL のライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エプソンインフォメーションセンター（スキャナー）にお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後 5 年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合は GNU GPL のライセンス契約の条件に従ってください。

3) 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。

4) ライセンスの契約書全文はソフトウェアディスクの［Manual］-［OSS.pdf］に記載されています。

# ご注意

## ご注意

### 本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

### 本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

### 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

### 逆アセンブル、逆コンパイル等について

本製品に組み込まれているソフトウェアを逆アセンブル、逆コンパイルしたり、ソースコードから派生物を生成したりすることはできません。

# 複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

# 著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

# 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

# 電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

# 瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人　電子情報技術産業協会（社団法人　日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

# 消耗品の廃棄について

交換後の給紙ローラーと分離パッドは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。分解はしないでください。

# 表記について

- Microsoft(R) Windows(R) XP operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows Vista(R) operating system 日本語版
- Microsoft(R) Windows(R) 7 operating system 日本語版

本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

# 記号について

| | | |
|---|---|---|
| ⚠ | 警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ | 注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。 |
| | 重要 | ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。 |
| | 参考 | 補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。 |

# 掲載画面について

本ガイドに掲載する画面は、特に指定のない限り以下の画面を使用しています。

- **Windows**：Windows 7
- **Mac OS X**：Mac OS X Lion

# ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。